

悪性リンパ腫（非ホジキンリンパ腫）：R-CHOP療法

1クール：21日

	薬剤	投与方法	投与時間	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	・・・	Day21
①	カロナール錠300 1錠 ポラミン錠2mg 1錠	内服	リツキシマブ投与 30分前までに内服	↓							
②	生理食塩液 250mL	点滴	ルート確保・ 洗浄用	↓							
③	リツキシマブ 375mg/m ² 生理食塩液 (1mg/mLになるよう調製)	点滴	注釈参照	↓							
④	生理食塩液 250mL	点滴	ルート確保・ 洗浄用		↓						
⑤	グラニセトロン注3mg/バッグ	点滴	30分		↓						
⑥	オンコビン注 1.4mg/m ² 生理食塩液 50mL	点滴	15分		↓						
⑦	ドキシソルビシン注 50mg/m ² 生理食塩液 100mL	点滴	30分		↓						
⑧	エンドキサン注 750mg/m ² 生理食塩液 500mL	点滴	2時間		↓						
⑨	プレドニン錠 100mg (減量することもあります)	内服 (点滴することもあり)			↓	↓	↓	↓	↓		

※プレドニン：CHOP投与日より先行して服用することもあります。

※CHOP→リツキシマブの順とすることもあります。

※リツキシマブ投与速度：下記より選択(①②は添付文書改訂前の速度)

- ③(BS初回)最初の30分は50ml/hrで開始し、患者の状態を十分観察しながら、その後注入速度を30分ごとに50mL/hrずつあげて最大400mL/hrまであげることができる。なお患者の状態により投与速度は適宜減速すること。
- ④(BS2回目以降)初回投与時に発現した副作用が軽微であった場合、100mL/hrまであげて開始し、その後30分毎に100mL/hrずつあげて最大400mL/hrまであげることができる。なお患者の状態により注入開始速度は適宜減速すること。
- ①(初回)25ml/hrで開始し患者の状態を十分観察しながら、副作用無ければ1時間後に100ml/hrに変更。問題無ければ1時間後に更に200ml/hrに変更し終了まで投与。患者の状態により適宜減速すること
- ②(2回目以降)初回投与時に発現した副作用が軽微な場合、100mL/hrまであげて開始可能。問題なければ、1時間後に更に200mL/hrに変更し終了まで投与。なお患者の状態により注入開始速度は適宜減速すること。